



防災・災害対策分野の取組



目標

桜島地域における
避難体制の再構築

取組

- ・住民の避難状況の把握
- ・避難行動要支援者の避難体制確立
- ・避難訓練の充実強化

桜島火山爆発総合防災訓練

取組の一つである、「避難訓練の充実強化」を図るため、毎年度様々な状況を想定した訓練を実施しています。今回は、今年度実施した主な訓練をご紹介します！

住民避難訓練（令和4年11月19日実施） 場所：桜島全域

～大規模噴火でも「犠牲者ゼロ」を目指し、

住民と地域、防災関係機関等、行政が密接に連携した実践的な避難訓練～

☆主な訓練内容

- ① 噴火警戒レベル5引上げ(R4.7.24)を踏まえ、**噴火の規模及び避難対象地区を明確に示した避難情報の発信**
- ② 「**避難完了板**」を桜島全域で活用した住民の避難行動と防災関係機関による避難状況の把握
- ③ 避難促進施設（保育園）からの**保育園児の避難行動**



「避難完了板」の掲示



保育園児の屋内退避

避難所体験・展示訓練（令和5年1月7日実施） 場所：甲東中学校

～大規模噴火に備えた対策や避難所運営を学び、大正噴火の教訓を次世代につなげる避難所体験・展示訓練～

☆主な訓練内容

- ① 住民に対し、市街地側への大量降灰時における避難の説明
- ② 避難所体験訓練
※避難所運営に関する説明時間を拡大
- ③ 人命救助及び応急復旧に関する展示訓練
- ④ 自衛隊等による炊出し訓練
- ⑤ 生徒に対し、市街地側への大量降灰時における避難の説明



避難所運営に関する説明



応急・復旧訓練



自衛隊による炊き出し



甲東中生徒への説明

訓練の参加者に
セーフコミュニティ
の取組についても
説明しました！！